典礼のしおり

0 Domingo　N° 09
PANIB 発行　23－02－2025

年間第7主日

慈悲深い救い主は、私達にその慈悲深さを全ての出会う人々に実践するように招かれています。今日の典礼は私達の許しがたい気持ちを乗り越え、御父の慈悲深さを生きるように促しています。

入祭唱

神よ、あなたのいつくしみにより頼み、わたしはあなたの救いを心から喜ぶ。神をたたえて歌おう、恵みを注がれた神に向かって。

栄光の賛歌

集会祈願

全能永遠の神よ、わたしたちがいつも聖霊の光を求め、ことばと行いをもってみ旨を果たすことができるように導いてください。聖霊の交わりの中で、あなたとともに世々に生き、支配しておられる御子、わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

※朗読の解説

ダビデから見ればサウルはまさに敵。しかし、サウルは「主が油を注がれた方」。敵への攻撃を思いとどまるためには、憎しみという感情から目をそらし、相手に働く神へと視線を合わせねばならない。神が登場しないかぎり、敵への愛は不可能。

サムエル記

（サムエル上26・2、7-9、12-13、22-23）

［その日、］サウルは立ってイスラエルの精鋭三千を率い、ジフの荒れ野に下って行き、ダビデをジフの荒れ野で捜した。

ダビデとアビシャイは夜になって兵士に近寄った。サウルは幕営の中に横になって眠り込んでおり、彼の槍はその枕もとの地面に突き刺してあった。アブネルも兵士もその周りで眠っていた。アビシャイはダビデに言った。「神は、今日、敵をあなたの手に渡されました。さあ、わたしに槍の一突きで彼を刺し殺させてください。一度でしとめます。」ダビデはアビシャイに言った。「殺してはならない。主が油を注がれた方に手

をかければ、罰を受けずには済まない。」
ダビデはサウルの枕もとから槍と水差しを取り、彼らは立ち去った。見ていた者も、気づいた者も、目を覚ました者もなかった。主から送られた深い眠りが彼らを襲い、全員眠り込んでいた。
ダビデは向こう側に渡り、遠く離れた山の頂に立った。サウルの陣営との隔たりは大きかった。
ダビデは〔サウルに言った。〕「王の槍はここにあります。従者を一人よこし、これを運ばせてください。主は、おのおのに、その正しい行いと忠実さに従って報いてくださいます。今日、主はわたしの手にあなたを渡されましたが、主が油を注がれた方に手をかけることをわたしは望みませんでした。」

答唱詩編　〇典　93〇1 〇3 〇4
（詩編103・3＋4、8＋13、11＋12）
答・心を尽くして神をたたえ、
　すべての恵みを心に留めよう。
全・心を尽くして神をたたえ、
　すべての恵みを心に留めよう。
神はわたしの罪をゆるし、
　痛みをいやされる。
わたしのいのちを危機から救い、
　いつくしみ深く祝福される。
全・心を尽くして神をたたえ、
　すべての恵みを心に留めよう。
神は恵み豊かにあわれみ深く、
　怒るにおそくいつくしみ深い。
父が子どもをいつくしむように、
　神の愛は神をおそれる人の上にある。
全・心を尽くして神をたたえ、
　すべての恵みを心に留めよう。
天が地より高いように、
　いつくしみは神をおそれる人の上にある。
東と西が果てしなく遠いように、
　神はわたしたちを罪から引き離される。
全・心を尽くして神をたたえ、
　すべての恵みを心に留めよう。

使徒パウロのコリントの教会への手紙

（一コリント15・45-49）

［皆さん、」「最初の人アダムは命のある生き物となった」と書いてありますが、最後のアダムは命を与える霊となったのです。最初に霊の体があったのではありません。自然の命の体があり、次いで霊の体があるのです。最初の人は土ででき、地に属する者であり、第二の人は天に属する者です。土からできた者たちはすべて、土からできたその人に等しく、天に属する者たちはすべて、天に属するその人に等しいのです。わたしたちは、土からできたその人の似姿となっているように、天に属するその人の似姿にもなるのです。

アレルヤ唱

アレルヤ、アレルヤ、アレルヤ。
新しいおきてをあなたがたに与える。互いに愛し合いなさい。わたしがあなたがたを愛したように。
アレルヤ、アレルヤ、アレルヤ。

ルカによる福音（ルカ6・27-38）

［そのとき、イエスは弟子たちに言われた。」「わたしの言葉を聞いているあなたがたに言っておく。敵を愛し、あなたがたを憎む者に親切にしなさい。悪口を言う者に祝福を祈り、あなたがたを侮辱する者のために祈りなさい。あなたの頬を打つ者には、もう一方の頬をも向けなさい。上着を奪い取る者には、下着をも拒んではならない。求める者には、だれにでも与えなさい。あなたの持ち物を奪う者から取り返そうとしてはならない。人にしてもらいたいと思うことを、人にもしなさい。自分を愛してくれる人を愛したところで、あなたがたにどんな恵みがあろうか。罪人でも、愛してくれる人を愛している。また、自分によくしてくれる人に善いことをしたところで、どんな恵みがあろうか。罪人でも同じことをしている。返してもらうことを当てにして貸したところで、どんな恵みがあろうか。罪人さえ、同じものを返してもらおうとして、罪人に貸すのである。しかし、あなたがたは敵を愛しなさい。人に善いことをし、何も当てにしないで貸しなさい。そうすれば、たくさんの報いがあり、いと高き方の子となる。いと高き方は、恩を知らない者にも悪人にも、情け深いからである。あなたがたの父が憐れみ深いように、あなたがたも憐れみ深い者となりなさい。

人を裁くな。そうすれば、あなたがたも裁かれることがない。人を罪人だと決めるな。そうすれば、あなたがたも罪人だと決められることがない。赦しなさい。そうすれば、あなたがたも赦される。与えなさい。そうすれば、あなたがたにも与えられる。押し入れ、揺すり入れ、あふれるほどに量りをよくして、ふところに入れてもらえる。あなたがたは自分の量る秤で量り返されるからである。」

信仰宣言

共同祈願

司・兄弟姉妹の皆さん、父なる神に信頼を込めて私たちの願いを捧げましょう。

1・全教会の司牧者たちが、神の愛と憐れみに満ちた証しを、人々に示すことが出来ます様に。

全・主よ、あなたの憐れみによって、私たちの願いを聞き入れてください。

2・私たちの共同体と家族があらゆる差別的な誘惑にまけず、全ての人を尊敬と理解をもって接することが出来ます様に、主に祈りましょう。（全）

3・神の愛は、キリスト者の心が、デジタル文化においても、常に慈悲深い者である様に。（全）

4・聖年にあたり、私たちが希望の巡礼者の使命に目覚めることが出来ますように。（全）

司・主よ、私たちが御子イエスのみ言葉を理解し、実践することによって、全ての兄弟姉妹があなたの愛を理解することが出来ますように、主キリストによって。

全・アーメン

奉納祈願

全能の神よ、あなたの栄光をたたえて祈ります。キリストとともにこの供えものをささげるわたしたちを、永遠の救いに導いてください。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

拝領祈願

聖なる父よ、とうとい秘跡に養われるわたしたちが、救いの実りを豊かに受けることができますように。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。